

講習の名称	【選択】インターネット時代の英語の姿—誤訳と逸脱から文法の役割を再考する
講習の概要	明示的な文法指導が敬遠される昨今であるが、英語教員が文法について一定の体系的な理解を持つとともに、現代英語の姿を大局的に捉えておくことは、自信を持って英語教育を行い、生徒の「なぜ」という疑問に答える上でも、必要かつ有益であると思われる。本講習では、現代英語の変化と変異を視野に入れつつ、(1) インターネットと機械翻訳の時代における誤訳の問題と(2) 逸脱的・変則的な英語表現を素材に、文法の役割について再考し、英語についての理解を深めることを目的とする。
担当講師	鈴木 亨 (人文社会科学部主担当教授)
講習開設日	令和3年8月11日(水)
時間数	8:50~16:10 (6時間)
開催地	山形県山形市
会場・教室	小白川キャンパス A1 (基盤教育1) 2階 121教室
対象職種	教諭
主な受講対象者	中学校教諭 (英語)・高等学校教諭 (英語)
受講予定人数	8人
受講者への連絡事項 (持ち物等)	持ち物: ノート, 筆記用具, 英語辞書 (電子辞書, 書籍辞書いずれも可)
評価基準	①全時間出席していること。 ②テストの得点が60点以上であること。
評価の観点	講習内容を理解し、説明 (記述) もしくは実践できるか否か。
その他特記事項	